

# 《弁護士によるいじめ防止教室講話 生徒感想》

## 1年生

- ・今日の話聞いて、いじめについて改めて深く考えてみました。今、私の知らないどこかでいじめられている人がいたら、その人たちに今日話を聞いてもらい、少しでも誰かに相談しようかなと思えるようになってほしいと思いました。
- ・今日の時間を通して改めて「いじめはいけないこと」だと実感しました。SNSを通じて知らない者同士で発生したいじめ事件の話聞いて、私もSNS等を使うときは気を付けようと思いました。今日話をこれから生かしていけたらいいなと思いました。
- ・いじめとハラスメントの違い、SNSでのいじめ等、知っている事例があったので気になりながら聞いていました。いじめというものは意外と近くにあるものということや、簡単に起きてしまうと思いました。今日教えてもらったことを頭に入れていきたいです。そして、いじめがあったら見ていただけじゃなくて「止める」ということが大事だと思ったので、そのことを行動に移せたらいいなと思いました。
- ・ちょっとした言葉だと感じていても小さなことを積み重ねればいじめられている側にとってはすごくショックなことに感じるのだなと知りました。なので、これからはたとえちょっとしたささいな言葉だったとしても相手を少しでも傷つけてしまうような言葉は言わないようにしようと思いました。

## 2年生

- ・いつも「いじめ」について考えることはあまりないので、今日またしっかり学べてとても良かったです。自分は気分屋だし面倒くさいところがあります。なので、気分によって友達に対する態度が冷たくなってしまっているかもしれないなと思いました。それで、友達が嫌な気持ちになっている可能性があるのを気を付けていかないと感じました。
- ・いじめられる人はすごく辛いと思うけど、いじめる人もすごく長い間苦しむことになるんだと分かりました。誤解を防ぐのは難しいかもしれないけど、ああいう被害を受けないように気を付けたいです。いじめをして誰もいい思いはしないと思うので、もしこれからいじめを見かけたら勇気を出して行動したいです。
- ・大人になってもいつでもいじめや人の悪口がなく生きていけたらいいなと思いました。考え方、心がすてきな人が世の中にもっとたくさん増えていったらいいのになと思いました。
- ・いじめられる人にも原因があったとしても、絶対にいじめてはいけないし、いじめられている人は全く悪くないということを学びました。いじめの法律があるということ等も初めて知って勉強になりました。
- ・いじめの事例を聞いて自分まで苦しくなりました。もし自分だったらと考えたら、絶対にたえられないなと思いました。かわいそう。自分もインスタをしているので気を付けようと思いました。
- ・いじめをしないことはもちろんだし、されている人を見ているだけでなく助けてあげられる人になりたいと思いました。いじめはしてもされても嫌な気持ちになるだけだと思うので、もし、そういう場面にあったら自分で判断して行動したいです。
- ・いじめはない方が平和に暮らせる。いじめられている人を見たら、止めたり、先生に言ったりする等の救いになるような行動をとるようにした方が心の傷が少なくなるかもしれない。いじめをなくすためには、いじめを見た人、いじめた人、いじめられている人の考えを聞くべきだと思った。

## 3年生

- ・実際に起きたいじめの事件の話聞いて怖いなと思った。SNSの事件の話があったが、私もよくSNSを利用するので友達との付き合い方や使い方に気を付けたいなと思いました。
- ・私もいじめられている人がいたら、話しかけたり見たりしているだけでなく、助けられるようにしたいと思いました。いじめはSNSでもあるということが分かったので、自分がメッセージを送る前に相手がどう気持ちになるか考えてから送ろうと思いました。
- ・私はいじめのことを身近に感じたことがあったので、今回の話が心に残りました。私はいじめられている人がいたら、声をかけたりしたいです。そして、自分がいじめる側にならないように自分の発する一言一言に気を付けて頑張りたいです。
- ・いじめは本当に悪気はなくても相手が傷つくことだけはいじめになってしまうということが改めて思いました。誰が悪いとかではなくてそもそもそういうものを作らないようにしていきたいです。これからも人としてそういうものをつくらないようにしていきたいです。
- ・インターネットを通じていじめがあるということが分かった。僕もSNSを使っているので、ネットとか作らないようにする等、工夫する必要があると分かりました。自分ができることはやりきるようにしたいです。